

公明スポット
**「学校耐震化
 大きく前進」**
 自治体の学校耐震化支援
 へ、国の補助率引き上げ

平山よしかずメール

ひとりひとりが輝く西京・京都のために

第6号

発行
 市議員 平山よしかず
 TEL/FAX
 075 (393) 4595
 E-Mail
 y_hirayama@coda.ocn.ne.jp

5月市議会で実現・前進した公明党議員団の政策

- 妊婦健康診査の公費負担（無料化）を1回から5回へと拡充。
 ※19年11月市議会、20年2月市議会をはじめ、公明党市会議員団が粘り強く取り上げ推進。
- 若者の就職や自立を支援する「地域若者サポートステーション」の拡大を訴えた。
- DV（ドメスティック・バイオレンス）をはじめとする女性の悩み相談などの「女性総合相談窓口」について、身近な福祉事務所・保健所などへの設置することやインターネット相談を行うなどきめ細かな対応を訴えた。
- 毎月16日の『DO YOU KYOTO』（環境にいいことしていますか？）デーの推進。
 ※環境家計簿、マイバック持参運動、こどもの環境提案など身近なわかり易い取り組みを次々と提案。
- 歩くまち京都の実現にむけて、パーク・アンド・ライドの実施期間を拡大。まず、6月のサミット外相会議開催に合わせての実施が実現！

平山よしかずが市長へ質問！

- 放課後まなび教室でのボランティア確保への支援と、児童が楽しんで参加できる工夫を。
- 働く親の実情にあわせた学童クラブの延長保育の推進。



- 西京区で行政と市民が協力して推進できた「市民による環境出前講座」を紹介し、市民力結集の取り組みの全市拡大を訴えた。
- 市周辺部と市都心部を結ぶ交通アクセスの充実と、新「交通総合戦略計画」に重点課題として取り上げること。



市民の要望を平山よしかずが届け、松室の苔寺南側バス駐車場横の坂道に、歩行者用の手すりが設置されました！

歩行者の手すりがつきました！

何か行動したかった。募金に賛同してくれた人の気持ちに感動した！との声は必ず現地の方々に届くと確信します。皆様の真心の募金は、日本赤十字社へ委託されました。

中国大震災、ミャンマーサイクロン 救援募金活動に参加

5月17日、大阪府桂駅西口で募金を募る若者たち。募金は、阪神淡路大震災の際に多くの国内外のボランティアが救援に駆けつけてくださったことを忘れてはなりません。一緒に参加した青年の「被災者のために何か行動したかった。募金に賛同してくれた人の気持ちに感動した！」との声は必ず現地の方々に届くと確信します。皆様の真心の募金は、日本赤十字社へ委託されました。



桂駅西口で青年とともに

政策実現力！

公明党市議員団と平山よしかず議員



桂駅で懸命の訴え

門川新市長が初めてマニフェストを盛り込んだ補正予算が市

議会でも審議・可決されました。公明党市会議員団と平山よしかず議員が門川市長へ申し入れた多くの政策要望が実現・前進しました。妊婦検診の無料化の拡充は市会議員団が数年来提案・要望を続けてきたものです。また、私たち

は若者の就職と自立を支援する「ジョブ・カフェ」「サポートステーション」の設置を推進してきました。実際に多くの若者から「もっと身近に拡大してほしい」と声が寄せられています。平山よしかずは、放課後まなび教室をはじめ子育て世代の声を訴えました。生活現場の課題を聞き実現するため、これからも現場を走ります！

歩治も責未き業制訴く、にから高れは政い、の、だ。のつ政任来であるを進め、を改国民の、制度改善への「作」を進めていくべきである。それが未来に責任を担うべきだ。



日日是新

▼国会で野党から提出された長寿医療制度（後期高齢者医療制度）の廃止法案は、制度廃止後の青写真を何ら示さないものだ。▼少子高齢化の中で、老人保険制度の見直しの必要性は与野党で一致していたはずだ。民主党のマニフェストにも「新たな高齢者医療を創設します」と明記されています。▼高齢者医療を政争の具にする対応は国民の理解を得られまい。▼いま多くの高齢者の批判を正面から受け止め、大衆におもねるのではなく、制度の重要性を訴え、国民とともに制度改善への「作業」を進めていくべきである。▼それが未来に責任を担うべきだ。